

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】 第 7 部門第 4 区分  
【発行日】 令和 5 年 2 月 22 日 (2023.2.22)

【公開番号】 特開 2022-12638 (P2022-12638A)  
【公開日】 令和 4 年 1 月 17 日 (2022.1.17)  
【年通号数】 公開公報 (特許) 2022-007  
【出願番号】 特願 2020-114617 (P2020-114617)  
【国際特許分類】

H 0 2 K 1/28 (2006.01)

G 0 1 D 5/20 (2006.01)

H 0 2 K 1/18 (2006.01)

H 0 2 K 24/00 (2006.01)

【F I】

H 0 2 K 1/28 D

G 0 1 D 5/20 1 1 0 A

H 0 2 K 1/18 C

H 0 2 K 24/00

【手続補正書】

【提出日】 令和 5 年 2 月 14 日 (2023.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のロータコア片 (1a) を積層させ、外周に軸倍角  $n \times$  を得るための山形部 (2) を有してなるレゾルバ用ロータコア (1) からなる VR 型レゾルバの輪状ロータコア構造において、

前記レゾルバ用ロータコア (1) は、所定角度毎に分割された複数個の分割ロータコア (20) と、前記各分割ロータコア (20) の両側面 (40、41) に形成され、互いに異なる形状からなる第 1、第 2 接続部 (21、22) と、からなり、

互いに隣接する前記各分割ロータコア (20) は、互いに隣接する前記第 1、第 2 接続部 (21、22) が接続されていることにより、前記レゾルバ用ロータコア (1) が形成されていることを特徴とする VR 型レゾルバの輪状ロータコア構造。

【請求項 2】

前記各分割ロータコア (20) の外周面は、1 個のみの前記山形部 (2) を有することを特徴とする請求項 1 記載の VR 型レゾルバの輪状ロータ構造。

【請求項 3】

前記第 1 接続部 (21) は凸部よりなり、前記第 2 接続部 (22) は凹部よりなることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の VR 型レゾルバの輪状ロータ構造。

10

20

30

40

50